

平成27年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

静岡大学動物実験委員会

平成29年 3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

自己点検・評価事項

動物実験に関する規程等が策定されているか？

以下の事項が規程等に含まれているか？

研究機関の長の責務

動物実験委員会

動物実験等の実施方法

実験動物の飼養及び保管

動物実験等の実施施設の維持管理

教育訓練

基本指針への適合性に関する自己点検・評価及び検証

情報公開

動物実験の適正な実施のために必要な細則、内規等を定めているか？

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>静岡大学動物実験規則(平成19年1月17日制定)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>機関内規程は適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

2. 動物実験委員会

自己点検・評価事項

動物実験委員会が設置されているか？

委員会の役割に以下の事項が含まれているか？

動物実験計画の審査と審査結果の機関長への報告

動物実験の実施結果に対する助言

動物実験委員会の委員には、以下の者が含まれているか？

動物実験等に関して優れた識見を有する者

実験動物に関して優れた識見を有する者

その他学識経験を有する者

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 静岡大学動物実験規則(平成19年1月17日制定) 静岡大学動物実験委員会名簿(第1回動物実験委員会資料)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 静岡大学動物実験規則に基づき動物実験委員会が適正に置かれている。
4) 改善の方針 該当しない。

3. 動物実験の実施体制

自己点検・評価事項

動物実験計画の様式は定められているか？

動物実験計画書には、次の検討事項が含まれているか？

動物実験等の目的

動物実験等の具体的方法

代替法の検討

使用動物種

使用動物数

使用動物の遺伝学的・微生物学的品質

飼養保管場所

実験実施場所

苦痛軽減方法（麻酔法、安楽死法、人道的エンドポイント等）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 静岡大学動物実験規則(平成19年1月17日制定) 動物実験計画書(書式) 動物実験計画変更承認申請書(書式)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 静岡大学動物実験規則に基づき動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

自己点検・評価事項

安全管理に留意すべき動物実験について、実施体制が定められているか？

病原体の感染動物実験

有害化学物質の投与動物実験

放射性物質の投与動物実験

遺伝子組換え動物を用いる実験

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>静岡大学動物実験規則(平成19年1月17日制定)</p> <p>動物実験計画書(書式)</p> <p>遺伝子組換え実験安全管理規則(平成16年6月9日規則第-55号)</p> <p>放射線障害予防規則(平成13年3月21日)</p> <p>放射線障害予防規則施行細則(平成13年3月30日)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>静岡大学動物実験規則に基づき安全管理に留意すべき動物実験の実施体制が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

自己点検・評価事項

機関の長は、機関内の飼養保管施設を把握しているか？

飼養保管施設に実験動物管理者が置かれているか？

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 静岡大学動物実験規則(平成19年1月17日制定) 飼養保管施設設置承認申請書 飼養保管施設設置承認施設一覧
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 静岡大学動物実験規則に基づき実験動物の飼養保管の体制が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

自己点検・評価事項

機関の長、部局の長、実験動物飼養保管施設の管理者、動物実験委員会等の組織体制は明確か？

動物実験委員会は、動物実験計画の審査を実施しているか？

動物実験委員会は、必要に応じて、動物実験の実施結果に対する助言を機関の長にしているか？

動物実験委員会の議事録は保管されているか？

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>第1回動物実験委員会議事メモ(平成27年 5月11日)</p> <p>第2回動物実験委員会審議結果(平成27年 7月23日)</p> <p>第3回動物実験委員会審議結果(平成27年 8月 3日)</p> <p>第4回動物実験委員会審議結果(平成27年11月25日)</p> <p>第5回動物実験委員会審議結果(平成28年 1月14日)</p> <p>第6回動物実験委員会審議結果(平成28年 3月23日)</p> <p>動物実験計画書承認伺(合計26課題分)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>静岡大学動物実験規則に基づき、委員会は適正な活動を実施している。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

2. 動物実験の実施状況

自己点検・評価事項

機関の長は、委員会の審査を経て動物実験計画を承認あるいは却下しているか？

機関の長は、動物実験の実施結果を把握し、必要な改善の指示を行っているか？

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>第1回動物実験委員会議事メモ(平成27年 5月11日)</p> <p>第2回動物実験委員会審議結果(平成27年 7月23日)</p> <p>第3回動物実験委員会審議結果(平成27年 8月 3日)</p> <p>第4回動物実験委員会審議結果(平成27年11月25日)</p> <p>第5回動物実験委員会審議結果(平成28年 1月14日)</p> <p>第6回動物実験委員会審議結果(平成28年 3月23日)</p> <p>動物実験計画書承認伺(合計26課題分)</p> <p>動物実験(終了・中止)報告書(平成27年度提出分)(平成26年度に実施した実験25課題分)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験計画の審査、承認、結果報告は適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

自己点検・評価事項

感染実験、有害化学物質の投与実験、放射性物質の投与実験、遺伝子組換え実験等の、安全管理に特に注意を払うべき動物実験は安全に実施されているか？

必要な安全設備や衛生設備は整備されているか？（例：感染実験室、陰圧飼育装置、安全キャビネット、オートクレーブ等）

必要に応じて検疫が実施され、実験動物の健康保持に配慮しているか？

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。
<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする）
動物実験計画書(平成27年度提出分)
動物実験(終了・中止)報告書(平成27年度提出分)(平成26年度に実施した実験25課題分)
平成27年度衛生管理者による巡視結果報告書
遺伝子組換え実験安全管理規則(平成16年6月9日規則第-55号)
放射線障害予防規則(平成13年3月21日)
放射線障害予防規則施行細則(平成13年3月30日)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
安全管理を要する動物実験は、遺伝子組換え実験安全管理規則並びに放射線障害予防規則に則って適正に実施されている。また、外部から導入する動物の検疫実施体制も整備されている。
4) 改善の方針
該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

自己点検・評価事項

実験動物管理者は、飼養保管基準に従って活動をしているか？

実験動物の飼養保管は、実験動物の飼養保管基準を踏まえ、適切に実施されているか？（飼養保管施設の管理及び保守点検、動物の数や状態の確認等）

実験動物の適正な飼養保管を行うための飼養保管手順書、マニュアル等を定めているか？

飼養保管手順書、マニュアル等には、以下の事項が含まれているか？

動物の搬入、検疫

飼育室の環境条件

飼育管理の方法

健康管理の方法

逸走防止措置と逸走時の対応

廃棄物処理

施設・設備の保守点検

飼育履歴の記録

緊急時の連絡

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験(終了・中止)報告書(平成27年度提出分)(平成26年度に実施した実験25課題分)</p> <p>実験動物飼養保管状況報告書(平成27年度提出分)(平成26年度の飼養保管状況)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>実験動物の飼養保管は概ね適切に実施されており、緊急時の対応(第28条)について執るべき措置の計画も作成されている。実験動物の適正な飼養保管を行うための飼養保管手順書、マニュアル等については、施設ごとに飼養保管している動物種等が異なるため、独自に作成することとなり、適切に作成されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当しない。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

自己点検・評価事項

施設等は、基本指針や飼養保管基準等に従い適正に維持管理されているか？
修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 飼養保管施設設置承認申請書 動物実験室設置承認申請書 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管施設は概ね適正に維持管理されている。
4) 改善の方針 該当しない。

6. 教育訓練の実施状況

自己点検・評価事項

機関の長は、動物実験実施者や飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？

教育訓練の実施記録は保存されているか？（教育訓練の日時、講師の氏名、受講者数、受講者氏名、教材等）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験に関する教育訓練参加者名簿(教職員2名・学生58名)</p> <p>細胞・発生プログラム学実験受講学生に対する教育訓練参加者名簿(学生44名)</p> <p>応用生物化学実験2受講学生に対する教育訓練参加者名簿(学生55名)</p> <p>生物学実験受講学生に対する教育訓練参加者名簿(学生43名)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>静岡大学動物実験規則に基づく教育訓練はほぼ適正に実施されているが、日本語を解さない留学生に対する適切な教育訓練が行われていない。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>留学生に対する教育訓練は、委員会で実施する教育訓練を基に指導教員が直接指導を行うこととする。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

自己点検・評価事項

機関の長は、基本指針への適合性に関する自己点検・評価を実施しているか？

機関の長は、基本指針に従い、必要な情報公開を実施しているか？

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する自己点検・評価報告書(平成27年3月)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 静岡大学動物実験規則に基づく自己点検・評価は適正に実施され、平成24年度動物実験に関する自己点検・評価報告書として静岡大学公式ホームページに公開されている。 < http://www.shizuoka.ac.jp/info_mag/kokai/pdf/05/7-1.pdf > 学外の者による検証は実施されていない。
4) 改善の方針 該当しない。

8. その他(動物実験の適正な実施において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

--

(別紙1)

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計表
(平成27年度)

部局名	動物実験計画書の審査のまとめ		動物実験 実施者数	飼養保管施設 の設置状況	飼養保管施設から独立 した実験室 の設置状況
	許可件数	不許可・ 取り下げ件数			
教育学部	3	0	2	1	2
理学部	9	0	5	2	9
農学部	14	0	6	8	4
その他	0	0	0	0	2
合計	26	0	13	11	17

(別紙2)

動物種ごとの使用数 (平成27年度)

動物種	教育学部	理学部	農学部	合 計
マウス	106	2,804	2,156	5,066
ラット	0	90	649	739
ウサギ	0	0	0	0
ニワトリ	0	180	0	180
ウズラ	0	0	120	120
その他	0	48	0	48
計	106	3,122	2,925	6,153